

福澤諭吉とスポーツ

～勉めて身体を運動すべし～

文久2(1862)年、幕府遣欧使節団の一員としてヨーロッパを訪れ、身体運動・遊戯を重んじる諸学校の状況を目にした福澤諭吉は、帰国後まもなく、慶應義塾においても体育教育を取り入れました。また、自らも健康管理として、居合いや米搗き、乗馬、そして晩年には散歩などを行い、日頃の運動を心掛けていました。こうした福澤の運動論を原点として、慶應義塾に体育会が発足し、早慶戦やオリンピックでの活躍を通じて、日本の体育・スポーツの裾野を広げていったのです。

本展では、2020年に東京オリンピックが開催されるのをひとつの契機として、近代日本スポーツ発祥の源流ともいえる福澤の運動論にスポットを当てるとともに、慶應義塾体育会やオリンピックで活躍した人物なども紹介します。

1 福澤諭吉の運動と健康



福澤諭吉使用 白と杵
(慶應義塾福澤研究センター)

2 福澤諭吉の運動論



福澤諭吉書「身健体活精神活潑」
(慶應義塾図書館)

4 慶應スポーツ



昭和初期の
早慶野球戦日本人形
(慶應義塾福澤研究センター)

3 慶應義塾での運動



福澤諭吉と剣道部員
(慶應義塾福澤研究センター)

～関連イベント～

○記念講演会

日時 10月20日(日) 14:00～15:30

会場 新中津市学校(殿町)

講師 都倉武之氏(慶應義塾福澤研究センター准教授)

演題 「福澤諭吉の『皇室論』-知られざる象徴天皇制への影響-」

※申込不要(無料)

○ギャラリー・トーク

日時 ①10月20日(日) 11:00～

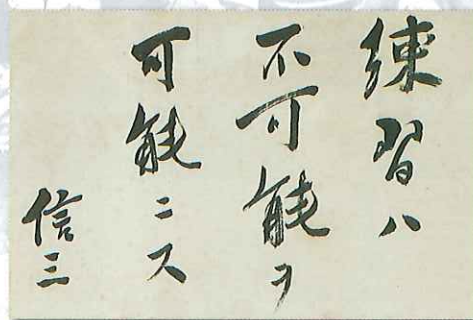
都倉武之氏(慶應義塾福澤研究センター准教授)

②11月10日(日) 11:00～、14:00～

記念館学芸員

会場 福澤記念館2階展示室

※申込み不要、ただし入館料が必要となります。



小泉信三書「練習ハ不可能ヲ可能ニス」
(慶應義塾福澤研究センター)

～アクセス～



福澤諭吉旧居
福澤記念館

〒871-0088 大分県中津市留守居町586
Tel 0979-25-0063 Fax 0979-23-2938
<http://fukuzawakyukyo.com>